



「はまらん会」会長
久保昭男さん

枕崎を元気に！

このままでは枕崎の飲食店は衰退してしまうという危機感から始まりました。みんなで地元にある食材を見つめ直し、新たな料理を作り広めていくことから枕崎に元気を出してほしい。この会の名称を『はまらん会』と決めたのもそういう意味からです。

市外でも認知度が上がってきている『かつおラーメン』。いわずと知れた枕崎名物『かつお料理』。そして、県豚校肉共助会で第1位を受賞した、枕崎山口農場（山口順郎さん）の黒豚のみを使用した『鹿籠豚料理』など、枕崎が誇る食材を使った料理で、全国に売り出していきたいと考えています。



枕崎の飲食店有志のグループ『枕崎名物料理はまらん会』が、加盟店舗や枕崎市街地を紹介するグルメマップを作成しました。『はまらん会』は、料飲業組合枕崎支部の中から趣旨に賛同した10店が加盟。各店がそれぞれ枕崎の食材を生かした料理を提供しています。このマップは、市内の飲食店や施設などのほか、県庁など鹿児島市を中心に市外でも配布し、積極的にPRしていきます。

味は枕崎から!!

枕崎ぐるめマップ POOD(ぷぐど)完成

〜枕崎名物料理はまらん会〜

■スタンプラリーを実施

『はまらん会』では、会発足と『かつおラーメン』一周年を記念し、スタンプカードを発行して、加盟店の内の3店舗で枕崎名物料理を食べた方に、抽選で旅行券などの商品が当たるキャンペーンを実施しています。(8月31日まで)



▲問合せ：はまらん会事務局 TEL72-2770 ホームページ <http://nansatu.com/hamarankai/>

『郷土料理「味」』は、平成14年に立神地区公民館の教養講座として始まり、今年で4年目になります。年齢も30代から70代の女性で、料理の好きな人、自己流の料理の好きでも改善したい人、人との出会いを求めて楽しんでいる人など、それぞれ目的を持って参加している人の集まりです。

「年を重ねても食べる食事は自分で作りたい」「人暮らしや高齢者の方へ差し上げ、喜んでもらえるのがうれしい」会話が弾み中でありが励まされ、関心されることが多いグループです。

今は、昔なつかしい団子汁、そば汁、びつ汁、分ねん団子汁、冷汁(冷やすい)などを作っています。「冷やすい」は、押し麦のこぼんに、かつおだしをのりたみそ、味の汁をたっぷりかけて食べる料理ですが、レシビがないため、作る際にはグループ最高齢の方が先生となり、味と手際を見て作っています。食料難の時代、お腹を満腹にするため作っていた懐かしい味に昔をしのび、感慨深く食しています。公開講座を来年3月に予定しています。



懐かしい料理を
楽しく作るサークル

『郷土料理「味」』

投稿者：西村八千代さん(大塚北町)

子供議会

<p>掲野千尋・立神中3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街活性化の現状は、空き店舗や商店街に面した空き地、駐車場の有効利用はできないか ・河川の水質環境について、市の対策は ほか 	<h1>子供議会</h1> <p>未来の枕崎のため 15名の子供議員が質問！</p> <p>枕崎青年会議所主催による子供議会が7月23日、市議会議事堂で開催されました。21世紀を担う子供たちが、まちづくりや行政に対する関心を高め、未来のまちづくりにつなげていくことを目的として行われたものです。市内4中学校から選ばれた15名の生徒たちが議員として参加。生徒たちは、3回の事前研修で市内の視察や行政サービス、議会についての勉強を行い、質問を決めて議会にのぞみました。</p> <p>はじめて議場に足を踏み入れた生徒たちは、少し緊張の面持ちでしたが、堂々と登壇し市政に対する疑問や課題などをハキハキと質問していきました。最後に「未来の枕崎が元気で笑顔あふれる豊かなまちであり続けるように行政運営を求める決議」を可決。約2時間半にもわたる議会を終えました。立派に議長を務めた生駒美久さん(桜山中3年)は「将来につながる経験ができた」と頼もしく話してくれました。</p>	
<p>山崎隆太・立神中3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流(高齢者と青少年)の実態は ・あいさつ運動の推進について ・市の広報活動(対外的な)の現状は 		
<p>新屋敷茉莉香・枕崎中3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火之神公園の整備計画は ・フリーマーケットなどイベントの開催について ・空港周辺の有効利用や新たな運行会社の誘致について 		
<p>小川尚哉・枕崎中3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道の段差解消やスロープ等の対策の現状は ・学校の空き教室を利用してお年寄りと小中学生の交流はどうか ほか 		
<p>倉岡直喜・立神中3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの全国大会などの誘致活動はできないか ・青少年が気軽に利用できる施設の整備(バスケットの3on3など) 	<p>楠 成美・立神中3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の環境対策の現状は ・レジ袋の有料化、バスや自転車の利用の呼びかけ ・市の雇用対策の現状は ・企業や団体と協力して雇用対策を行う体制作り 	<h3>子供議会議員 一般質問の要旨</h3> <p>※一部要約してあります</p>
<p>依積田和実・別府中1年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点字ブロックや音声付横断歩道の整備の充実について ・海や港のごみ捨て防止対策について 	<p>牟田えみか・別府中1年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南浜館の運営の現状について ・南浜館展示スペースの市民開放について ・歩きタバコ禁止条例の制定について 	<p>茅野亮平(副議長) 別府中1年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館の利用状況 ・総合体育館無料開放の検討 ・教育教材の充実を
<p>福元梨絵・別府中1年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・枕崎市を全体で花をテーマにまちづくりをする ・プランター計画について 	<p>石井 遥・桜山中3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯、災害対策の現状 ・抜き打ち訓練や避難経路表の作成を ・港まつりのごみ対策は ・開催翌日のボランティア清掃の実施 	<p>坂元一星・枕崎中3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年国際交流活動の現状は ・インターネットを使った交流の促進を ・多目的広場のある公園の整備の計画は ほか
<p>生駒美久(議長) ・桜山中3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月単位の税金の使われ方を公開する ・4中学校合同遠足やごみ拾いなどの共同ボランティア活動の実施 ほか 	<p>大隣和真・桜山中2年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の災害対処方法は ・災害時の一人暮らしの老人などのサポート体制の整備を ・港施設の充実、清掃活動の積極的な呼びかけ 	<p>祢占 愛・枕崎中3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ分別収集の現状は ・ごみ分別の市民への呼びかけはどうしているか ・歩道の植栽の拡大を ・図書館の利用時間延長と祝祭日の開催について